

令和6年度 山梨県総合教育センター 研究支援の概要

1 基本方針

- (1) 「知の拠点」としてのシンクタンク機能を充実させ、教育課題の解決を図るため、「調査研究」「学校支援」「教育情報収集・分析」の機能を積極的に連携させる。
- (2) 学校現場のニーズに応じた支援とともに、研究が持続できるように支援を行い、主体的な校内研究の実現に資する。
- (3) 各研究支援領域に応じ研究推進校（本センターによる校内研究支援対象校）を選定し、実践的な研究支援を基盤とした研究推進校との協同研究を推進する。
- (4) 「本センターによる研究支援及び研究支援を基盤とした研究の成果」と「研究推進校の校内研究における成果」とを県内に広く周知する。
- (5) 各種学力調査の結果分析を生かした研究及び研究支援を充実させるため、山梨大学等の外部機関との連携を図る。
- (6) 喫緊の教育課題や教科・領域等に関する研究及び研究支援を推進し、研修・調査研究・情報教育・相談支援に関わる業務及び学校訪問時の指導の充実等、各指導主事の資質・能力の向上に資する。

2 研究支援主題

「新しい時代の学校教育の実現に向けた総合的な支援の充実」
～求められる資質・能力の育成に向けた実践的指導、校内研究の在り方～

3 研究支援体制

- (1) 「授業づくり・学校づくり」「情報教育」「相談支援」の3領域を設定。チームによる協同研究。
- (2) 「授業づくり・学校づくり」領域では、学校教育支援部を中心に小学校・中学校・高等学校の各チームを編成。「情報教育」領域では、ICT教育支援センターを中心としたチームを編成。
- (3) 「相談支援」領域については、「研究支援」の枠組みとは別に、相談支援センターとして学校現場からのニーズや専門性を踏まえた研究主題等を設定するとともにチームを編成し、研究を推進。
- (4) 「授業づくり・学校づくり」領域では、研究推進校（小学校1校、中学校1校、山梨大学データ分析ワーキンググループ協力校1校、高校1校）を2年間指定し、各校への研究支援を推進。「情報教育」領域では、単年度を基本とした研究推進校を指定。
- (5) 「授業づくり・学校づくり」領域の中学校チームの中から、WG協力校への研究支援及び研究支援を基盤とした研究を担当する兼任者を必要数選出し、別途チームを編成。
- (6) 必要に応じて合同チームの編成を可能とし、その場合、合同チームで1校の研究推進校を指定。

4 研究支援内容

- (1) 「授業づくり・学校づくり」「情報教育」領域では、研究推進校の校内研の充実に向けた研究支援を基盤とし、調査、研究を行う。
- (2) 「授業づくり・学校づくり」「情報教育」領域では、校内研究会への支援を基盤とし、新しい時代の学校教育の実現に向けた職員の授業観の転換、授業の改善・充実等に関する研究を行う。
- (3) 「授業づくり・学校づくり」領域では、研究推進校の協力を得て、各種学力調査の結果分析を生かした授業改善のための支援を推進する。山梨大学と連携して教科の高い専門性を生かしたデータ分析を行い、授業の改善・充実を図る。
- (4) 「情報教育」領域では、GIGAスクールにおける学びの充実（教員のICT活用指導力の向上、1人1台端末・高速通信環境の効果的な活用等）、教育DX推進に関する研究支援を推進する。
- (5) 「相談支援」では、相談支援センターとして学校現場からのニーズや専門性を踏まえた研究内容（特別支援教育、不適応、SOSの出し方、不登校等）を検討し、各領域の特質に合うテーマを設定し、研究支援を基盤とした研究を推進する。
- (6) いずれの領域においても、学校現場のニーズや課題に応じ、全県下の学校教育への実践的支援につながる取組を推進する。また、調査研究・研修・情報教育・相談支援等の本センターの業務や指導主事業務の充実につなげられるようにする。

〈研究支援に関するお問い合わせ先〉

山梨県総合教育センター 調査研究課 (〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田1456)
TEL 055-262-6180 (直通) FAX 055-262-5572 e-mail: ypec-chouken@kai.ed.jp